

東海道 四十七宿

東海道 五十三次

関 せき

その昔、鈴鹿の関が置かれていた関宿。
「町並み保存地区」と指定され、江戸時代
そのまゝの宿場の雰囲気味が味わえる。
旅籠や町屋、商家など、とじこり見物
しよう。
関のい方の仇討ち、地蔵院の二休斎など、



東海道
五十三次
関

徳重堂
堂印

関の地蔵院

関の地蔵院

関の地蔵に振袖着せて
奈良の大仏様に取らう
と謳われたほど、関の地蔵院は
由緒ある大寺院である。
名物関戸地蔵餅・竹火縄
見どころ 高札場跡：現在郵便局の場所 碑あり
川北本陣跡：碑の立つ門は延命寺
の山門となっている。
御馳走場跡：大名行列などを
送迎した場所。碑あり。

伝説も多い。
町並みがそのまゝ 博物館
関宿は難所の鈴鹿峠の
ふもとに繁栄した宿場であ
る。宿場に入れれば昔なつ
がしい町並みがえんえんと
続き、江戸時代さながらの街
道を散策することができ
る。

▲名物菓子関の戸本店

関宿は東海道で唯一
伝統的建造物群保存
地区に定められた地域
町並みがそのまゝ生きた
宿場博物館となっている。

